只見線復旧応援「奥会津の古文書―総集編―」関連イベント

記録映像「からむしのこえ」上映会

入場無料

定員 120名 要事前申込
（定員を超えた場合は抽選）

令和4年8月5日(金)
【時 間】13時～14時40分

【会　場】
とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)小ホール

＊からむしのこえ＊　（91分、2020年、制作：国立歴史民俗博物館）

奥会津の豪雪地帯である大沼郡昭和村は、厳しくも自然豊かな過疎の山村です。この村では、イラクサ科の「からむし」を育て、繊維をとって糸にし、布を織るという営みが受け継がれてきました。その繊維は新潟県に出荷され、最も上質な布として知られている越後上布や小千谷縮の原材料ともなっています。草や土のにおい、川のせせらぎ、鳥のさえずり、風の音、人々の談笑する声…。どこか見覚えのある懐かしいふるさとの日常風景とともに、「からむし」に関わる人々の思いや人間模様を伝えます。

監督：分藤大翼
撮影、録音：春日聡、分藤大翼
編集：分藤大翼
整音：岡部潔
題字：華雪

からむし
（『普通植物図譜』）

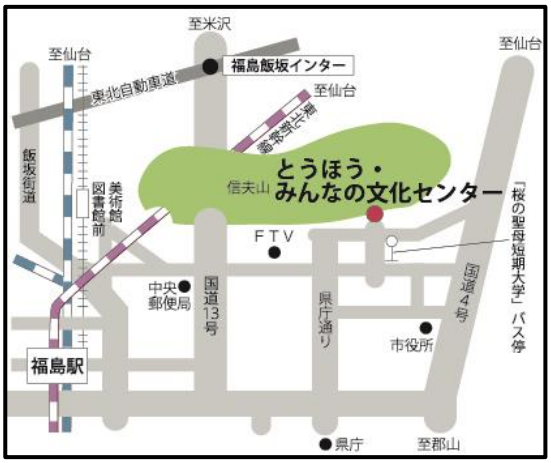
からむし栽培地（昭和村大芦）

【申込方法】　申込者1名ごとに、氏名・ご住所・お電話番号を明記の上、郵便はがき・FAX・メールのいずれかの方法でお申し込み下さい。
※不織布マスクの着用・手指の消毒・検温などにご協力下さい。

【申込〆切】　令和4年7月19日（火）必着

【主　催】　公益財団法人 福島県文化振興財団

【協　力】　国立歴史民俗博物館



《お問い合わせ・申込先》
福島県歴史資料館　「からむしのこえ」上映会係
〒960-8116　福島市春日町5-54
TEL:024-534-9193　　FAX:024-534-9195
mail:history@fcp.or.jp

福島県歴史資料館　検索

※新型コロナウイルス感染拡大により、中止となる場合があります。